

UD タクシー乗車体験会 報告(2024 年度)

主催 認定 NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワーク

共催 横浜市障害自立支援課

後援 関東運輸局 神奈川運輸支局

協力 神奈川県タクシー協会横浜支部

神奈川トヨタ自動車株式会社



1. 開催の趣旨・目的

一人での移動・外出が困難な人や家族にとって、外出の手段は家族の送迎など極めて狭い選択肢しかありません。ユニバーサルデザイン化された公共交通としてのタクシー、自家用有償旅客運送に位置付けられた NPO などによる福祉有償運送は移動の選択肢になれるのか。大型車いすでの乗車やお一人での乗車体験をしていただくことで、不安を解消し、安心して外出いただける機会が広がればと思います。

乗車体験と同時に、安全な車両固定についても共有し、一層の安心につなげます。

2. 実施場所と日時

1) 港北区会場

日時 2024 年7月29日(月) 10~12 時

場所 横浜市立北綱島特別支援学校(横浜市港北区綱島西 5-14- 54)



北綱島特別支援学校

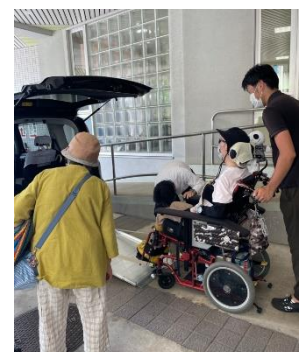
3. 会場の様子

● 7/29 横浜市立北綱島特別支援学校

猛暑の中の開催でした。

会場は学校側の協力で屋根のあるスペースがお借り出来て、来場者もスタッフも水分補給をしながら、暑さをしのぐことができました。

大型のバギーを使用されている北綱島特別支援学校に通っている生徒さんはじめ、鎌倉から情報を得たいと来てくださったご家族もあり、情報発信の必要性を感じる一方、会場までの移動が容易なことではない重症心身障がい児者の足の確保や体調管理の難しさも併せて感じました。



試走に出発、乗り心地の評価も良かった

今回の来場者のうち 2 名の方のバギーは、JAPAN TAXI に「横乗り」せざる得ない状況で、車いす固定の工夫など技術的な面での困難さもありました。

家族が固定方法を知っていないと、初見のタクシー乗務員に任せるには負担が大きすぎると感じる場面もありました。

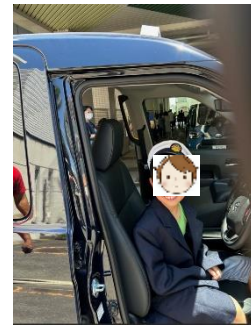
知的障がいのあるお子さんは、タクシーの一人乗車を楽しみに来てくださって、試走も体験されました。家族で対応が困難な際に、活用できそうです。



大型バギーの方もお試し



はじめて見た車内



一人でタクシーに乗ってみた！

➤ 参加者数 18人

内訳	人数	備考
当事者(うち家族)	11人(内6人)	身体障がい児者、知的障がい児
相談員等	3人	施設職員、基幹支援センターなど
移動情報センターなど	1人	西区
タクシー関係者	2人	神奈川タクシーセンター
その他	1人	交通事業者
計	18人	

➤ 車両の提供

トヨタ JPNTAXI、シエンタ 計2台(神奈川トヨタ自動車株式会社)
ダイハツハイゼット・軽福祉車両(NPO 法人鶴の仲間)

➤ 試走車両の提供・協力

三和交通株式会社、東宝タクシー株式会社

➤ アンケートより

- ・乗れるか乗れないかの判断ができなかったので、この機会はよかった
- ・はじめから「乗れない」と思っていた。試せてよかった。
- ・毎月の訓練に行く際にドライバーさんが見つからない時がある。いつまで親が送迎できるか、と思っている。
- ・試乗を楽しみにしていたので、本人はニコニコしていた。
- ・試乗できる機会があれば今後も体験したい(施設利用者に体験してもらいたい)

また、JAPAN TAXI の横向き乗車について、国土交通省の見解が出ています。

- ・ 車いすは道路輸送車両の保安基準上の座席に該当しないため、シートベルトの着用は義務ではない。
- ・ 車いすを自動車に固定しないとしても違反にはならない。

通達の詳しい内容は

「ユニバーサルデザインタクシーによる運送の適切な実施の徹底について」(国自旅第 191 号の 2)

より確認できます

https://www.dropbox.com/scl/fi/vwzmlvfzan5f3jppia4s7/191-2_.pdf?rlkey=ah08iom2imbtv017jxjks5ko8&dl=0

